

図書館だより



令和5年6月号
泉が丘小学校

6月は、「梅雨」の季節です。この時期に梅が熟すことから、雨が多い時期を「梅」で表現するようになったといわれています。外で遊べないときは、本を読むチャンスですね。図書委員会では、イベントを準備して、みなさんが来るのを待っています。ぜひ、利用してくださいね。

蔵書点検による図書室お休みのお知らせ

6/12 (月) ~ 6/23 (金)

期間中は本の点検のため、図書室は立ち入り禁止となります。
本の返却・貸出・読書はできません。6/9 (金) までに、朝の読書用の本を借りておきましょう。蔵書点検が終わって開館したら、本を返しましょう。ご不便をおかけしますが、よろしくお願いします。



夏の読書月間イベント

6/26 (月) ~ 7/21 (金)

期間中、以下のイベントを行います。ぜひ、図書室に来てください。

• 本のお楽しみ袋

図書委員会が、いろいろなテーマでおすすめの本を選びました。

本の紹介文を読んで、気になる本を借りましょう！お楽しみ

袋は、1回の貸出につき、1冊借りることができます。

※本は、袋から出さずに家に持ち帰って読んでください。

その後、袋に入れて返してください。



• 図書委員会特製しおりのプレゼント

業間・昼休みに図書室で本を借りた人に、1人1枚、特製しおりをプレゼントします。どんなしおりかな？

お楽しみに！！





6月におすすめの本



『かさどろぼう』

シビル・ウェッタシンハ作【徳間書店】

生まれて初めてかさをみた
おじさんは、喜んで村へ買
って帰りました。ところが
何度かさを買っても、盗ま
れてしまい…？ 犯人はだ
れ？



『あめふり』

さとうわきこ作【福音館書店】

長雨に怒ったばばあちゃんが、こしょう
やとうがらし入りのからい煙を作ると、
空では、かみなりたちが
くしゃみ連発で、地上へ
落ちてきた！どうする、
ばばあちゃん。



『雨、あめ』ピーター・スピアーズ

【評論社】

雨の日、姉弟は水たまりであそんだり、雨水
の流れをみたり…。雨の中でいきいきと変化
する、いつもとちがうせかい。
ふしぎといやされる、ことば
のない絵本です。



『おじさんのかさ』

佐野洋子作【講談社】

りっぱなかさがぬれるのがいやで、かさを
ささないおじさん。ある雨の日、こども
たちの歌をきいて、はじめて
かさを広げってみました…。
がんこなおじさんが、変わっ
ていくようすがユーモラス。



『再発見！くらしのなかの伝統文化⑤』

行事と日本人』市川寛明監修【ポプラ社】

日本の伝統文化を、紹介するシリーズ。

6月の行事「夏越のはらえ」

も、くわしく紹介されています。

実際に、二荒山神社などで、
茅の輪をくぐって、災いをは
らうことができます。



『ひとしずくの水』

ウォルター・ウィック作【あすなろ書房】

「水」の色々な姿をとら

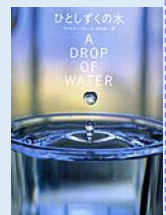
えた科学絵本。表面張力・

雲のでき方・雪の結晶・虹

など、身近なもので実験で

きそうなテーマがたくさん

紹介されています。



今日はこんな日

★6/15は、栃県民の日です。

県民が、郷土を見直し、理解と関心を深める日として、昭和60年

(1985)に制定されました。

■おすすめの本は・・・『歴史と文化を訪ねる 日本の古道・五街道』

日光街道奥州街道 安田雅章作/21レ3

有名な日光東照宮のほかにも、栃県全体が宿場町となって栄えて

いた歴史がわかります。宇都宮市の名物も紹介されています。



とちぎのキャラ
ルリちゃん

